

展望・見通し

Perspective

進路だより
No.12
2007. 3. 22
相可高校
進路指導部

春休み中のこと

3月26日(月)から春期休業になる。普段できないことに取り組んだり、自分自身のことについてじっくり考えてほしい。

そこで、学校からの課題として、「小論文」を書いてもらいたい。下記のそれぞれの進路に合わせた分野のテーマから1つを選んで書いてみよう。

それぞれ原稿用紙に600～800字とする。

<2年生のテーマ> 進路別テーマ

<進学>

- ・地球規模の環境破壊に対してどのように対処していけば良いか、あなたの考えを述べよ。
- ・日本人のコミュニケーションのあり方について
- ・「ゆとり教育」「学力低下問題」について
- ・わが国のフリーター・ニート現象について、その背景を考えながらあなたの考えを述べよ。
- ・日本在住の外国人に対する日本人の態度について
- ・高齢化が進む日本における今後の福祉のあり方について
- ・遺伝子組み換えやクローンなど生物にかかわる新しい科学技術の研究の進展に対して科学者のとるべき態度・姿勢について
- ・医療従事者として高齢者に対する接し方について
- ・最近のニュースで最も関心を持ったことについて述べなさい。
- ・今までの自分、これからの自分
- ・「はたらく姿」を見て
- ・心に残る人との出会い、忘れえぬ思い出
- ・あなたにとって家族とは?
- ・わたしが暮らすまち
- ・社会のなかの「どうして?」……毎日のように新聞やテレビニュースに現れる社会問題について、高校生であるあなたが持っている疑問や怒り、悲しみなど、あなたの思いを伝えてください。

<公務員>

- ・「今、公務員に求められること。」

<就職>

- ・「私はこんな社会人になりたい。」

4月9日(月)担任の先生に提出して下さい

展望・見通し

Perspective

進路だより
No.12
2007. 3. 22
相可高校
進路指導部

春休みの宿題 (1年)・・・進路・学年団・国語科

相可高校では、毎年春休みに進路指導部からの課題として作文を書いてもらっています。今年は学年団・国語科共同で宿題を出すことにしました。

この春休みは、1年間の自分の活動をふり返り、これからどのようにして進路を選択していったらいいのか考えるのに良い時期でもあります。ですから、このことを考える材料として、次の4つのテーマから1つ選んで、800字程度で作文を書いてください。

① 人とのふれあい

だれにでも、心に残る人との出会い、忘れえぬ思い出があります。やさしさやぬくもりを感じたふれあい。もう一度がんばってみようと思えるような出会い。世代を超えた出会いや外国人とのふれあいもあるでしょう。あなたの心に残る出会い、人とのふれあいで感じたことを聞かせてください。

② あなたにとって家族とは?

近ごろ、家族に関わるニュースを数多く見聞きします。家庭崩壊、児童虐待など、親子の在り方を問い直すような悲しい出来事もあれば、家族を包む温かさにホットするような話題などさまざまです。あなたは家族とどんな日常を過ごしていますか?家族との葛藤、きずな、励ましや包容力など、あなたの家族への思いを伝えてください。

③ わたしが暮らすまち

あなたの住んでいるまち(ふるさと)はどんなまちですか?住む人にとって快適なまちですか。自然の豊かさや歴史・伝統を活かした地域の文化や祭りなど、特色のあるまちでしょうか。最近では生活環境の破壊が話題になっていますが、住む人々に安心感を抱かせてくれるように楽しく元気なまちにするためにはどうしたらいいと思いますか。自分の住むまちを見つめながら、あなたの考えるまちを教えてください。

④ 社会のなかの「どうして?」

現代の社会には「どうして?」と思うことがいっぱいありますね。学校でのいじめや不登校、振り込め詐欺、環境破壊など。世界に目を転じれば、戦争やテロ、民族紛争、貧困など。毎日のように新聞やテレビニュースに現れる社会問題について、高校生であるあなたが持っている怒り、悲しみ、そしてその解決の方向を考えてみませんか。あなたの思いを伝えてください。

4月9日(月)担任の先生に提出して下さい